

九州家族性腫瘍ネットワーク参加医療機関で受けられるHBOC診療

※ 診療が受けられる項目にピンク色を付けています。脚注もご参照ください。

※ 掲載は五十音順です。

※2024年08月01日現在

県	医療機関名	カウンセリング	遺伝子検査 ¹⁾		サーベイランス ²⁾	リスク低減 卵巣・卵管切除 ³⁾	リスク低減 乳房切除 ⁴⁾
			自費診療	保険診療			
福岡	及川病院					※他院紹介	
	九州医療センター						
	九州がんセンター						
	九州大学病院						
	九州中央病院						
	久留米大学病院						
	小倉医療センター						
	済生会福岡総合病院						
	産業医科大学病院						
	JR九州病院						
	JCHO久留米総合病院						※他院紹介
	しふた乳腺クリニック						
	島田乳腺クリニック						
	新古賀病院						
	聖マリア病院						
	白十字病院						
	浜の町病院						
	原三信病院						
ふかみ乳腺クリニック							
福岡赤十字病院							
福岡大学病院							
福岡和白病院							
佐賀	伊万里有田共立病院						
	唐津赤十字病院						
	佐賀大学医学部附属病院						
長崎	佐世保市総合医療センター						
	長崎原爆病院					※他院紹介	
	長崎大学病院						
長崎みなとメディカルセンター							
熊本	くまもと森都総合病院					※他院紹介	
	熊本大学病院						
	済生会熊本病院						
大分	中津市民病院						
	野口病院						
宮崎	宮崎大学医学部附属病院						
鹿児島	鹿児島大学病院						
	かねこクリニック						
	相良病院						
沖縄	沖縄県立中部病院						
	那覇西クリニック						

1) 遺伝性乳癌・卵巣癌症候群(HBOC)の診断に使用される遺伝子検査(遺伝学的検査)には、BRCA1、BRCA2の2つの遺伝子のみを対象としたものと、複数の遺伝子を対象として、これらを含む検査とがあります。保険診療で受けられるものと、自費診療(10割負担)となるものとがありますので、各施設にお尋ねください。また、抗がん剤の感受性を予測するために、BRCA1/2遺伝子検査をおこなうこともあります。

2) サーベイランスは、あらゆる腫瘍の発生を警戒しておこなう診察と検査です(すでに発症した腫瘍の経過をみる診療ではありません)。実施できる検査の種類、診療料が限られている場合があります。また、保険診療で受けられるものと、自費診療(10割負担)となるものとがありますので、各施設にお尋ねください。

3) リスク低減卵巣・卵管切除(RRSO)は、HBOCと診断された患者さんに対して、腫瘍発生のリスクが高い卵巣・卵管を、腫瘍が発生する前に切除し、リスクを低減するものです。実施に際しては、遺伝カウンセリングが必要です。また、保険診療で受けられるものと、自費診療(10割負担)となるものとがありますので、各施設にお尋ねください。

4) リスク低減乳房切除(RRM)は、HBOCと診断された患者さんに対して、腫瘍発生のリスクが高い乳房を、腫瘍が発生する前に切除し、リスクを低減するものです。実施に際しては、遺伝カウンセリングが必要です。また、保険診療で受けられるものと、自費診療(10割負担)となるものとがありますので、各施設にお尋ねください。